雨竜町防災行政無線利用ガイド

このガイドは受信機の基本的な操作などについて説明したものです。詳しい取扱いについては、受信機付属の「取扱説明書」をご覧ください。

〇利用にあたってのお願い

通常は電源コードをコンセントに差したままにし、電源スイッチを「入」の状態にしておいてください。正面下部のふたを開けると単一電池が2本入っています。停電時の非常用電源ですので、年一回の交換をお願いします。

〇放送の種類

①定時放送：行政からのお知らせなどを毎日次の時間帯で放送します。

夏期間（4 月～10 月）／[朝6：00と7：20の2回]・[昼12：20]・[夜20：00]

冬期間（11 月～3 月）／[朝7：20]・[昼12：20]・[夜19：00]

②臨時放送：定時放送以外の臨時的なお知らせを放送します。

<u>※音量は各ご家庭にて調整してください。なお、最小にしても無音になるわけではありません。</u>

③緊急放送：災害など危険が迫っているときに必要な情報を放送します。この放送は音量つまみをしぼってあっても最大音量で放送されます。

町独自に放送する場合のほか、全国瞬時警報システム（J-ALERT）を通じ次のような内容が自動的に放送されます（平成 22 年 1 月現在のものでありメッセージ等は今後変わる可能性があります）。

［全国瞬時警報システムによる放送内容］		
分類	条件	メッセージ例
緊急地震速報	雨竜町を含む地域に「推定震度５弱以上」の地震が起こる可能性のある場合 （国からの発令後 5 秒以上猶予が有る場合）	（ﾁｬﾗﾝﾁｬﾗﾝ）「大地震(おおじしん)です。大地震です。」×２回
	誤報キャンセルの場合	「先ほどの地震速報は誤報です。」×３回 「こちらは、防災雨竜です。」
震 度 速 報	雨竜町を含む地域に「震度４以上」の地震が起こった場合	「こちらは、防災雨竜です。震度〇の地震が発生しました。火の始末をして下さい。テレビ・ラジオをつけ、落ち着いて行動して下さい。」×２回
国民保護関係情報	武力攻撃事態における警報（ゲリラ等による攻撃）	（有事ｻｲﾚﾝ 14 秒吹鳴）「ゲリラ攻撃情報。ゲリラ攻撃情報。当地域にゲリラ攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。」×２回
	武力攻撃予測事態における警報（航空攻撃）	（有事ｻｲﾚﾝ 14 秒吹鳴）「航空攻撃情報。航空攻撃情報。当地域に航空攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。」×２回
	弾道ミサイル攻撃に係る警報	（有事ｻｲﾚﾝ 14 秒吹鳴）「ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。」×２回
	緊急対処事態における警報（大規模テロ）	（有事ｻｲﾚﾝ 14 秒吹鳴）「大規模テロ情報。大規模テロ情報。当地域にテロの危険が及ぶ可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。」×２回

〇操作のしかた

各部のなまえとはたらき

戻る ﾎﾞﾀﾝ
録音内容の再生中に押すと頭出しや前の内容に戻る

音量つまみ

電池フタ

緊急解除／停止 ﾎﾞﾀﾝ
緊急放送時に押すと通常音量に戻る

ﾗｲﾄON／OFF ﾎﾞﾀﾝ
・ボタンを押すと点灯又は消灯

再生／次へ ﾎﾞﾀﾝ
・録音内容の再生
・再生中に押すと次へ進む

録　音 ﾎﾞﾀﾝ
・放送中に押すとその放送を録音
・待機中に押すと留守録音設定。再度押すと解除
★放送内容によっては自動的に録音

録音ランプ
現在の録音動作の状態を表示
（下表、各ランプのはたらき[録音]欄参照）

ACランプ
・AC100V で動作中に点灯

乾電池ランプ
・点滅時は電池交換が必要

ラ イ ト
・緊急通報受信時は点滅
・停電時は自動点灯

電源スイッチ
・常時「入」にしておく

電源ケーブルコネクタ
・受信機を持ち運ぶ時にここから電源ケーブルを抜く

●各ランプのはたらき

名称	色	点　　　灯	点　　　滅
ライト	白	・ライト ON/OFF ﾎﾞﾀﾝを押したとき ・電源が乾電池に切り替わったとき一定時間点灯	・緊急通報受信中
乾電池	赤	・乾電池での動作中	・電池の消耗、電池が入っていないとき
Ａ Ｃ	緑	・AC100V での動作中	・音声通報受信中
録 音	橙	・音声録音中	・未再生の通報内容が録音されているとき
	緑	・留守録設定中	・留守録を設定中 （橙、緑の交互点滅は未再生の録音あり）
	赤	ー	・録音動作ができないとき （録音メモリーの故障の可能性がありますので役場・総務課総務グループまでご連絡下さい）

（2009.12）